

2017年

2月10日(金)

13:00~17:00

IoTと機械学習シンポジウム
産業・社会向けソリューションを支える

参加無料

(懇親会費別途)

1. 開会の挨拶と本シンポジウムの意義

(敬称略)

株式会社ハイシンク創研 代表取締役社長

巽 雅幸

2. IoTの社会応用への展望とその課題

株式会社ハイシンク創研 執行役員研究開発本部長 中村 眞

株式会社アックス 代表取締役会長兼社長 竹岡 尚三

株式会社富士経済 大阪マーケティング本部 鴻谷 奈央

3. 機械学習とこれを支える並列計算

・並列計算の現状と産業応用について

大阪大学大学院情報科学研究科コンピュータサイエンス専攻

伊野 文彦 准教授

・ディープラーニング・スーパーコンピューターの応用について

NVIDIA Corporation

プラットフォームビジネス本部

森野 慎也

4. 社会におけるIoTとセキュリティ、匿名化技術

・産業IoT (Industrial IoT) のサイバーセキュリティ技術

Rubicon Labs, Inc.

Vice President

Mr. Rod Schultz

・大規模ゲノムコホート研究を利用した

日本一健康な街づくりの試み

京都大学大学院医学研究科附属ゲノム医学センター

センター長

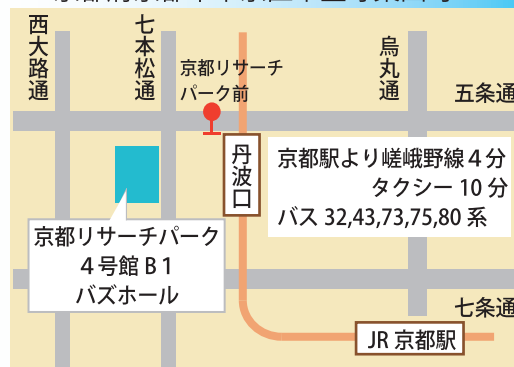
松田 文彦 教授

5. 総括及び閉会

本シンポジウムの後、懇親会を開催いたします

17:30~19:30

会場: 京都リサーチパーク4号館B1バスホール
京都府京都市下京区中堂寺栗田町93



参加申し込み

<http://www.lhcc.co.jp>

Fax: 075-322-7099

2017年2月7日までにお申し込みください

お問い合わせ:

ハイシンク創研 マーケティング室

〒600-8815

京都府京都市下京区中堂寺栗田町91

京都リサーチパーク9号館701

075-322-7088 (藤原)

kfujiwara@lhcc.co.jp

主催: 株式会社ハイシンク創研

協賛: 京都リサーチパーク株式会社

後援: 独立行政法人日本貿易振興機構 京都貿易情報センター

本シンポジウムは「グローバルイノベーション拠点設立等支援事業に係る実証研究と事業化可能性調査 (IoT技術の活用に係る研究開発拠点の設立、国をまたがるIPv6運用と適正価格での機械学習に係る実証研究 および高齢者見守り請負サービス事業化可能性調査)」の成果について広くご報告を行うものです。